

液晶用塗布現像装置、世界シェア69%を獲得

大日本スクリーン製造株式会社は、液晶製造装置市場における塗布現像装置分野において、2009年の世界シェア69%^{※1}を獲得しました。

これは、第三者機関の液晶製造装置に関する市場調査結果^{※2}によるもので、2009年1月から12月までに出荷された装置の台数を製造工程ごとに分類して集計。その中の塗布現像装置分野で、当社製品「SKシリーズ」が世界シェアの69%を獲得し、2004年以来6年連続で世界トップシェアを堅持しました。特に第5世代以上の大型基板用装置ではシェア78%となりました。また、ウエットエッチング装置やレジストはく離装置の分野においても、引き続き今年もトップシェアを確保する結果となりました。

※1 液晶用TFTアレイ工程塗布現像装置(アモルファスシリコンTFTおよび低温ポリシリコンTFT)の出荷台数合計。

※2 出典：米・ディスプレイサーチ社(Special Market Share and Current Market Conditions Presentation Copyright (C) 2010 DisplaySearch, LLC, an NPD Group Company)